

導入

小規模導入から段階的な拡充が可能

- ・一部の工程への導入から、システム対象範囲を段階的に拡充する事が可能です。
- ・ハンディターミナル1台で複数工程を管理できる為、導入コストの削減にも繋がります。

多くの実績で安全・安心をサポート

- ・弊社は、食品業界に特化したビジネスを展開している会社です。
- ※トレーサビリティシステム対応型製造実行システム（MES）の提供など

！このようなお悩みやご要望はございませんか？

✓ ロット追跡を迅速に行ないたい

✓ システム化したいが複雑な操作はできない

✓ 投入ミス防止したい
(目視から電子チェックへ)

✓ 出荷時の先入先出しを厳守したい

✓ 作業実績を電子データとして残したい

✓ 実在庫と台帳在庫の数値が合わない

食品業向けソリューション

Grand Confiance®
シリーズ

トレーサビリティシステム

安全・安心
顧客信頼度上昇
業績向上

安全・安心の担保
トレーサビリティの向上
製造ミス防止し、不良処理コストを軽減
作業性の向上

お問い合わせはこちら

開発・販売

 ニッコクソフト株式会社

〒103-0012
東京都中央区日本橋堀留町2-4-3 新堀留ビル8階
TEL: (03)5651-8900 (代) FAX: (03)5651-8911
URL: <http://www.nikkokusoft.co.jp/>

●弊社ウェブサイトでは、開発システムの紹介やセミナーのご案内を掲載しております。

・Grand Confiance® は、ニッコクソフト株式会社の登録商標です。 ・このパンフレットの記載内容は、予告なく変更する場合があります。

 ニッコクソフト株式会社

簡単な操作で高い導入効果を実現

ロット番号によるトレース



原料の入荷から製品の出荷に至るまでのロットトレース情報の検索・閲覧が可能です。「いつ・どこで・どの原料から・何ができたのか」又、「どの製品を・幾つ・どこへ出荷したのか」をパソコンからの簡単な操作で追跡出来ます。

原料チェック (投入ミス防止)



タッチパネル式のハンディターミナルを利用し、投入品目に対する厳密なチェック (品目番号・重量・有効期限) を行います。投入する原料・半製品に問題があった場合には、作業員へ警告を促し投入ミスを未然に防止します。

トレーサビリティシステム導入による期待効果

安心・安全の担保

各工程の製造品目ごとに投入可能な原料がハンディターミナルへ一覧表示される為、作業に不慣れた新人やパートタイマーの方であっても、投入一覧を参照することで必要な原料が特定できます。又、生産計画が電子化され、製造現場や事務所のパソコンから当日の生産に対する進捗状況をリアルタイムに確認することが可能です。

トレーサビリティの向上

トレースデータはデータベースにより一元管理され、高速なデータ検索を可能にします。今まで手作業により膨大な時間をかけて行われてきたトレース追跡時間の大幅な短縮を実現致します。

製造ミスを防止し、不良処理コストを軽減

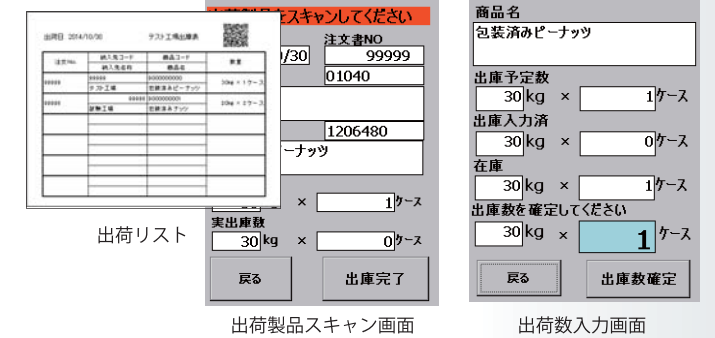
QRコード付きの原料ラベルをスキャンすることで、今まで目視に頼っていた確認作業をシステムが瞬時にチェックし、間違いの無い作業を容易なものと致します。未然にミスを防止する仕組みにより、不良処理コストを軽減すると共に作業の効率化を図ります。

作業性の向上

各工程の投入記録、及び半製品・製品の出来高情報が実績データとしてデータベース管理されます。これらの蓄積されたデータにより、生産出来高に対する原料消費実績の確認や消費日報等の自動生成が可能である為、手記入による煩わしさを削減し作業性の向上を図ります。

出荷工程

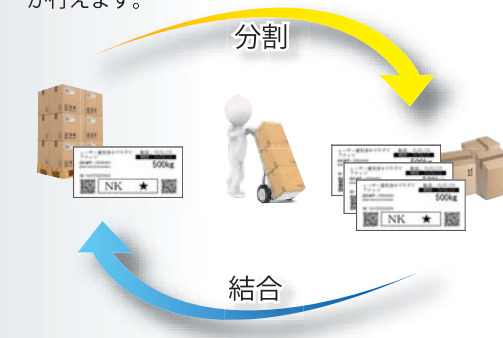
ハンディターミナルに表示される出荷リストより出荷先を選択し、出荷対象の製品ラベルをスキャンすることで製品と出荷先を紐付け、「どの出荷先に何を幾つ出荷したのか」等の出荷情報がパソコンから閲覧出来ます。又、製品のピッキングの際、製造日が古い在庫が残っている場合には警告画面が表示され、先入先出しを徹底することが出来ます。



業務をサポートする様々な機能

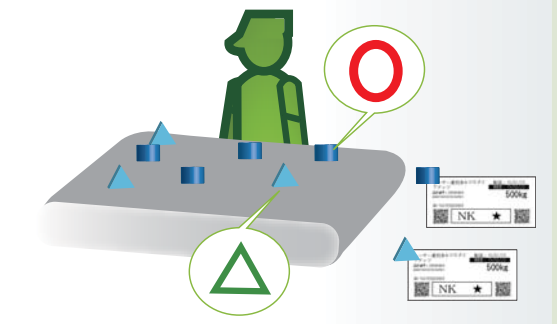
【ラベルの分割・結合】

倉庫からの一部原料の持ち出しや、原料及び半製品を移動する場合、必要に応じてラベルの「分割・結合」が可能であり、荷姿に合わせたラベル管理が行えます。



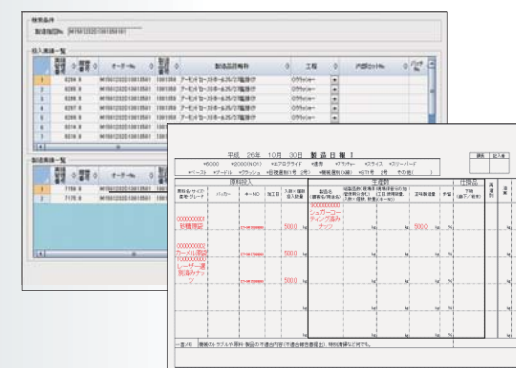
【副産物管理】

1つの製造指示で通常製品 (半製品) 及び、グレード違い等による副産物を複数管理することが出来ます。副産物に対する在庫管理や、どの様に製品化されたかのトレース追跡も可能です。



【日報出力】

データベースに蓄積された実績情報より、製造日報の自動生成・出力が可能です。これまでのチェックシート等への手記入を廃止し、ペーパーレス化することで経費削減が図れます。



製造日報

【投入残ラベル】

原料投入後に設備トラブル等で生産が中断・中止した場合にも、投入残ラベルを出力することで投入量をマイナス訂正し、投入前在庫へ戻すことが出来ます。出力された投入残ラベルを用いた再投入も可能です。

【サンプルラベル】

抜き取り検査で発生したサンプル品に対するラベルを発行出来ます。ラベルに印字されたQRコードをハンディターミナルでスキャンすることで、該当品に含まれるロット番号の照会が可能です。



トレーサビリティシステムの特長

入庫工程

ハンディターミナルに当日の入庫予定が一覧表示されます。
入庫予定一覧より対象品目を選択し、予定数量に対する実入庫数を入力して原料ラベルの発行を行います。
ラベルの発行単位は全量を1枚のラベルで出力することは勿論、パレット毎に1枚等、工場の運用に合わせて任意の枚数(数量)でラベル発行が可能です。
入庫予定数量や実入庫数等が正確な受入時刻と共に参照できるほか、進行状況をパソコンからリアルタイムに確認することが出来ます。

正袋数
原料名 ナッツ原箱
受入日 2014/10/30 原料種別 CT
受入予定袋数 100 KG 30 C/S
受入予定正袋重量 3000 KG 3000KG
実受入数 30 C/S
実受入重量 3000KG
戻る 数量確定

ラベル発行
ラベル1 5 C/S
ラベル2 10 C/S
ラベル3 15 C/S
ラベル4 0 C/S
ラベル5 0 C/S
未割当数 0 C/S
前へ 1 / 4 次へ
戻る ラベル発行

入庫数量確定画面 入庫ラベル出力画面

製造工程

生産計画に基づく製造指図が生成され現場のハンディターミナルへ生産対象品目が一覧表示されます。
作業完了後は一覧より削除される為、当日の作業が明確化されます。(翌日以降の製造指図も実行可能)
又、指図の状態がパソコンより照会可能であり、事務所から現場の進捗状況が確認出来ます。

指図一覧画面 (クライアント)

指図一覧画面
指図1 当日指図
レーザー-X線
1 レーザー選別済みナッツ 10/30 1B 500kg
2 レーザー選別済みピーナッツ 10/30 1B 30kg
前へ 1 / 1 次へ
戻る

指示違いの原料(半製品)や有効期限切れ原料を投入しようとした場合、ハンディターミナルへエラーが表示され作業員へ警告を促します。
原料の調達都合等により代替品目を利用する場合にも、マスタの登録により投入を許可することが可能です。

投入原料スキャン画面

投入原料確定画面

エラー表示

1 レーザー-X線
レーザー選別済みナッツ
投入原料のバーコードをスキャンしてください。
投入品目 ナッツ原箱
投入予定 500kg
現在投入 0kg
戻る

1 レーザー-X線
レーザー選別済みナッツ
投入品目 ナッツ原箱
投入予定 500kg
投入済 0kg
在庫 3000kg
投入量 500kg
トレース ON
スキャンやり直し 投入確定
この原料は投入出来ません

各工程の終了時や半製品・製品の発生時等、運用に合わせて任意のタイミングで出来高ラベルが発行出来ます。
ラベルには品名・重量(数量)・有効期限のほか、代表ロット番号が表示されQRコードをスキャンすることで該当品に含まれる全てのロット番号が照会出来ます。

出来高ラベル出力画面

出来高ラベル

1 レーザー-X線
レーザー選別済みナッツ
完成品目 レーザー選別済みナッツ
製造予定 500kg
現在出来高 0kg
出来高 500kg
戻る ラベル出力

レーザー選別済みマカダミアナッツ 製造: 15/01/23 出荷: 15/03/23
品目番号: 1000000000
00001150123151047001
500kg
NK-0416599999
NK ★

7の機能で工場の生産効率をサポート

- 1 作業のスケジューリング
画面入力又は、Excel 取込みによる生産計画の作成
- 2 製造指示
ハンディターミナルを用いた分かり易い製造指示
- 3 製造ロスへの対策
投入品目の電子チェックによる誤投入防止
- 4 文書管理
電子管理による文書のペーパーレス化
- 5 データ収集・閲覧
把握しきれなかった製造現場の「見える化」
- 6 ロットトレーシング
原料から製品・出荷先まで正確、且つ迅速に追跡
- 7 在庫管理
工場内在庫をリアルタイムに把握(原料・半製品・製品)

簡単な操作で作業負担をかけず、
正確なロットトレーシングを実現。
製造ロスを撲滅し、顧客の信頼を向上させます。

トレーサビリティシステムの概要

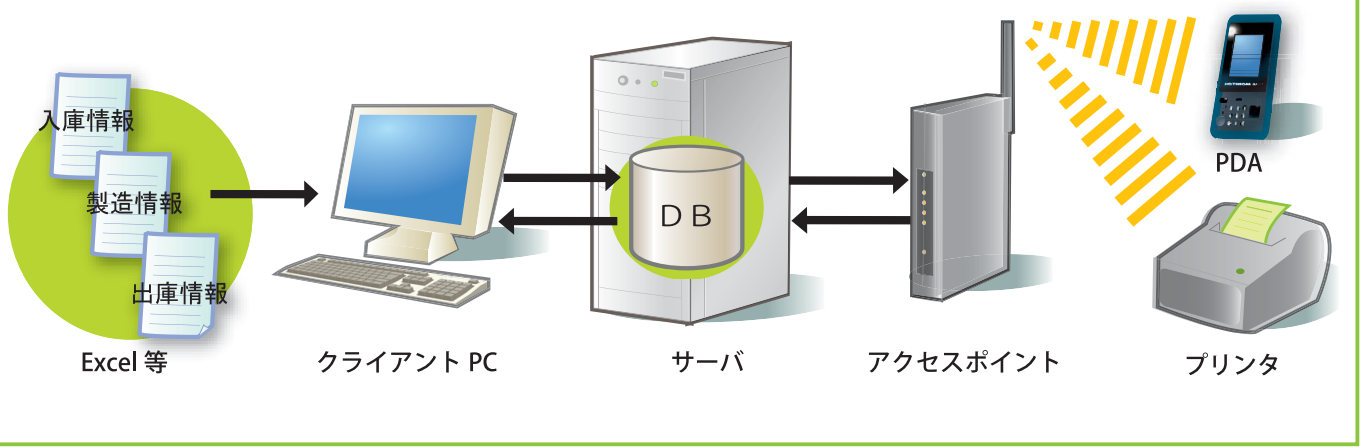
カンタン操作で入庫から出庫までの現場作業をサポートします。
原料ロットの流れをシームレスに捉え、迅速な問題解決へと役立てます。

QRコードラベルとハンディターミナルでトレースデータを生成

原料（半製品）の投入時にQRコードラベルをスキャンし投入品目のチェックを行います。又、工程完了時には製品・半製品に対する出来高ラベルを発行し現品管理を行います。各工程でラベルの紐付けを行うことにより正確なロットトレース情報を記録し、生産現場における「安心・安全」を担保する仕組みを実現致します。



システム構成



迅速・正確なロットトレースの実現

【ロット追跡時間の大幅な短縮】

「現行業務に極力負荷を与えず有事に備えたい」
その様なご要望にお応えするために複雑な操作を排除し無理なく導入頂けます。
膨大な工数をかけて行っていたロット追跡システムが迅速にサポート致します。

商品の履歴を時系列に従って原料までさかのぼる「トレースバック」、その逆に原料から製品・出荷先へと時系列を辿る「トレースフォワード」に対応。

迅速、且つ正確なロットトレースを可能とし、工場全体の「見える化」を実現致します。

工場内の作業進捗・実績の見える化

【製造指示】

当日生産における「製造指示書の配布間違い」や「口頭による伝達」等製造指示が正確に行われないとトラブルを引き起こす要因となります。生産計画に従った製造指示を生産現場のハンディターミナルへ送信しどの工程でも同様の操作で正確な作業を実現致します。製造指図一覧より作業進捗、及び各製造指図の投入・出来高の実績が照会可能です。

【入庫指示・出庫指示】

入出庫業務をシステム化し、紙媒体による現場への入出庫指示や目視チェックを廃止致します。作業漏れや記入ミス防止し、作業の確実性と効率化を図ると共にリアルタイムな進捗状況の確認が出来ます。

【在庫管理】

入庫時に原料を在庫データ化することで工場内の在庫を管理し、原料投入や出来高発生が都度、即時に在庫データへ反映致します。(原料・半製品・製品)
工場内在庫を的確に捉えることが可能であり、棚卸業務に役立てることが出来ます。